

自主的環境保全活動の取り組み状況（令和6年度）

（事業所名）高周波熱錬(株) 赤穂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

理念

高周波熱錬株式会社は、かけがえない地球の環境保全が人類共通の最重要課題の一つである事を認識し、経営活動の重点課題としてとらえ、地球、地域社会の環境保全を積極的に推進する。

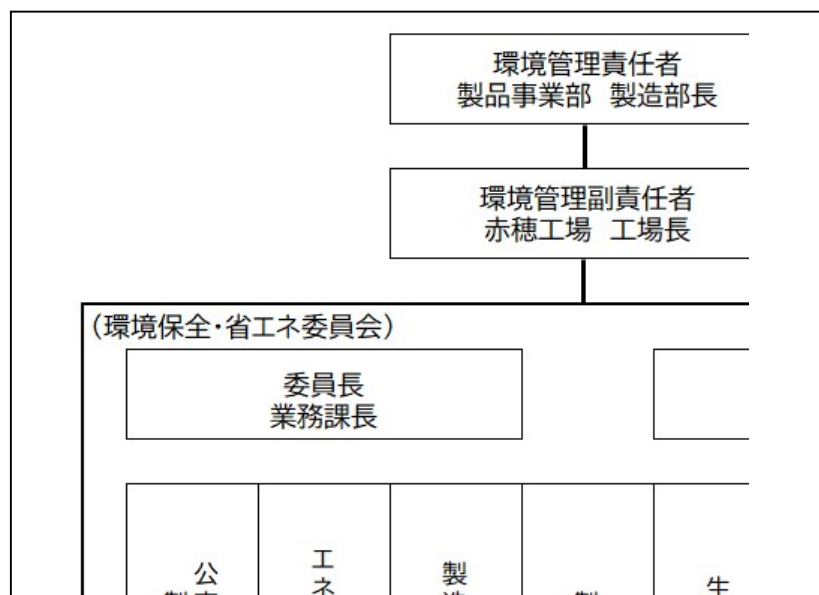
方針

クリーンな高周波誘導加熱技術分野のパイオニアカンパニーとして、次の事を実施する。

- （1）製品の開発・生産活動の各段階及び製品・サービスの提供において、環境汚染の予防に努めるとともに創意工夫で環境負荷の継続的改善に努める。
- （2）継続的改善として、省エネルギーの推進と省資源、リサイクル化、廃棄物の削減を図る。
- （3）環境保全に関連する法規制及び協定その他の要求事項を遵守し、環境マネジメントシステムを行う。
- （4）具体的な環境目的及び目標を定め、これらの達成に努めるとともに、定期的に見直し、必要に応じて改訂する。
- （5）この環境方針を達成するために、当社の関係者を含む全従業員は、環境マネジメントシステムを遵守する。

この環境方針は、当社の全従業員に周知徹底し、社外からの要求に応じて公開する。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
環境マネジメントシステム	・ ISO14001認定継続 ・ マネージメントシステム（EMS）の有効な運用	継続して活動を行う
環境コミュニケーション	・ 統合報告書を発行し、会社HP上でも公開 ・ 環境保全協議会へ参画 ・ 市内クリーンアップ作戦に参加	統合報告書の発行継続 積極的に参画を継続
グリーン購入	・ 事務用品に関わるグリーン購入の推進 2024年度グリーン調達比率65.12% ・ 生産活動に関わるグリーン調達の推進	継続実施
環境対策	・ 定期的な剪定や除草作業、害虫駆除を行い緑地の維持管理に努めている	継続して緑化維持を行う
エネルギー対策 （省エネ対策）	・ 高圧キュービクル変圧器をトップランナー変圧器へ更新 92,430 [kwh/年] 削減	2027年まで年1台ずつ更新を計画